

1月 January



花背校だより



京都市立花背小中学校 校長 板垣 嘉郎
京都市左京区花脊大布施町797番地
電話:746-0131
FAX:746-0272

花背小中学校のホームページは、PC 及びスマートフォン
でご覧いただけます。



《保護者、地域の皆様》

今年も残すところあとわずかとなりました。日々の本校教育活動に対し、ご理解とご協力を賜りましたことに、心より御礼申し上げます。皆様、お身体にご自愛いただき、どうぞ良いお年をお迎えください。また、来年も引き続きよろしくお願い申し上げます。

対話が育む安心と信頼

今年は、戦後80年という節目の年でした。広島の方々にとっては、被爆から80年という長い年月が過ぎたことになります。その広島に、11月25日・26日の2日間、5・6年生が学習旅行に出かけました。2日目の活動では、被爆体験を伝える講話を聞きました。これまでは、実際に被爆された方や、被爆直後の広島を目の当たりにされた方々が語り部となってお話しをしてくださいましたが、今年は、被爆体験を受け継いで語る「伝承者」の方からお話を伺いました。お母様が被爆された方で、その思いを代弁するように語ってくださった中で、特に印象に残った言葉があります。それは、「急に戦争は始まらない。始まらないように対話を尽くす。当たり前が毎日繰り返されることこそ平和である。」という言葉です。とても深い意味をもつ言葉だと感じました。

この「対話を尽くす」ということは、学校生活においても大切です。授業での話し合い、友だちとの会話、先生とのやり取り、その一つひとつが、互いのよりよい関係を築くために大切な時間です。意見が違ふときにこそ、相手の考えを聞き、自分の思いを伝えることが大切です。「どうしてそう思うの?」と尋ね、「なるほど、そういう考え方もあるんだね」と受け止める。そして、自分の思いも伝える。そこから新たな疑問が生まれてきたときは、再び、相手の考えを聞く。こうしたやり取りを積み重ねることで、互いに理解し合うことができるようになり、互いをよく知ることが信頼につながっていきます。

花背小中学校の子どもたちは、1年生から9年生までが互いのことをよく知っていて、話をしなくても分かり合えているかもしれません。しかし、学校は学びの場であると同時に、人と人とが出会い、共に過ごす場です。だからこそ、言葉を交わすことを大切にしたいと思います。朝の「おはよう」の挨拶から帰るときの「さようなら」まで、感謝を伝える「ありがとう」や相手を気遣う「ごめんなさい」が素直に言える。そして、困っている友だちに「どうしたの」と声をかけたり、わからないことを質問したりする。このようなたわいもない挨拶や小さな対話が、学校や教室を安心安全に過ごすことができる温かい場所にします。分かり合っている、あえて思いを口に出して伝え合うことが大切だと思います。

戦争は、対話が途切れたときに起こると言われます。逆に、平和は、対話が続くことで守られます。私たちの毎日の学校生活も同じです。対話を大切にすることで、安心と信頼が生まれます。広島で学んだことを胸に、「当たり前が、毎日繰り返されることこそ平和」という言葉の意味を受け止め、学校生活の中で対話を大切にしていきたいです。友達と、先生と、家族と、一人ひとりが言葉を交わし、思いを伝え合うという当たり前を繰り返すこと。それが、私たちにできる平和への第一歩です。

I 期 花友はなせ訪問

11月13日(木)、I 期では花友はなせにて利用者の方と交流を行いました。歌を聞いていただいたり、一緒に歌ったりしました。利用者の方に喜んでいただき、子どもたちも嬉しそう様子でした。また、自己紹介を通して、たくさんお話をすることもできました。最後には「また来てね!」と励ましの言葉もいただくなど、利用者の方のみなさんの笑顔と温かさにより、素敵な時間になりました。



陸上記録会

11月21日(金)に陸上記録会を行いました。1・2年生は10分間走、ひかり学級・3・4年生は15分間走、5・6年生は3000メートル走、7~9年生は3600メートル走に取り組みました。保護者の皆様の応援を力に変えて、練習の成果をしっかりと発揮することができました。授業参観では、全学年、道徳科の学習を参観していただきました。



日	曜日	1 月 行 事 予 定	
1	木	元日 学校閉鎖日	
2	金	学校閉鎖日	
3	土	学校閉鎖日	
4	日	学校閉鎖日	
5	月		
6	火		
7	水	3学期始業式 給食開始	13:35下校
8	木		
9	金		
10	土		
11	日		
12	月	成人の日	
13	火	プレジョイ4年 ジョイプロ5・6年	
14	水	プレジョイ4年 ジョイプロ5・6年 スキー体験 放課後学習9年(〜20日)	
15	木	避難訓練(地震) 第3回計算大会 I 期	
16	金	委員会活動	
17	土		
18	日		
19	月	保健指導 I 期	
20	火	校外学習ひかり1・2年 保健指導 II 期	
21	水	定期考査5・9年 保健指導 III 期 校外学習ひかり1・2年予備	
22	木	定期考査5・9年 確プロ7・8年	
23	金	定期考査5・9年 確プロ7・8年 「小さな巨匠展」作品づくり・ひかり	14:55 下校 (1~6年)
24	土		
25	日		
26	月	色覚検査1年・7年 預り金振替日	
27	火	演劇鑑賞教室6年	
28	水	オーケストラ入門8年	
29	木	スキー体験	
30	金	参観(⑤百人一首大会 I 期) 学級懇談会 標準服採寸6~8年	14:55 下校
31	土	第31回京都市鼓笛フェスティバル(ロームシアター京都)	

2 月のおもな予定

日	曜日	予定
5	木	音楽鑑賞教室(ひかり・5年)
18	水	育成科学センター学習(ひかり)
20	金	学習報告会 II 期
25	水	預り金振替日
25	水	定期考査5・1~8年 ~27日(金)

学習旅行の様子

11月25日(火)～26日(水)に、5・6年生8人は学習旅行で広島・宮島方面へ行ってきました。

1日目は、京都駅より広島駅まで新幹線に乗り、JR 山陰本線に乗り換えて、宮島口桟橋に移動しました。桟橋からは、宮島松大汽船で宮島へ向かいました。宮島で昼食をとった後に、世界遺産である厳島神社を見学し、2グループに分かれて、千畳敷・大聖院などの名所めぐりをしました。名所めぐりの後は、表参道商店街でお土産を買いながら散策し、楽しい時間を過ごしました。そして、宿泊地である『国民宿舎みやじま杜の宿』で、入館式を行いました。品数豊富なメニューの夕食をいただき、入浴後に反省会をして就寝しました。



2日目は、広島電鉄で広島平和記念公園へ向かいました。まず追悼平和祈念館で、被爆体験伝承者の方のお話を聞きました。「急に戦争は、始まらない。始まらないように、対話を尽くす。当たり前が、毎日繰り返されることこそ、平和である。」というメッセージを聞いて子どもたちは、平和への想いを新たにしました。

昼食後には、平和記念公園、原爆ドームや爆心地を見学しました。慰霊碑で平和セレモニーをした後に佐々木禎子さんをモデルにした「原爆の子の像」に、折り鶴を捧げました。当時から残されている史跡などを見学し、平和に対する思いをさらに深めることができました。その後、広島電鉄に乗り広島駅へ、広島駅から新幹線に乗って京都駅へ帰りました。



子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
『子どもを共に育む京都市民憲章』を実践しよう！
京都はくくみ憲章